

令和3年の火災発生状況について

1 出火状況

(1) 出火件数は36件減少

令和3年の1月から12月までの火災は、59件でした。

構成市ごとにみると、宇部市が42件、山陽小野田市が17件で、令和2年と比べ宇部市は24件減少、山陽小野田市は12件減少しています。

(2) 建物火災は全火災の52.5%

火災種別でみると、建物火災が31件と最も多く、次いでその他の火災が23件、車両火災が3件、林野火災が2件でした。建物火災31件のうち、住宅・共同住宅が23件、工場が5件、グループホーム等が1件、倉庫が1件、複合用途防火対象物が1件でした。

2 死傷者の状況

火災による死者は2人、負傷者は13人で、令和2年と比べ死者は同数、負傷者は3人増加しています。

構成市ごとにみると、宇部市が死者1人、負傷者8人、山陽小野田市が死者1人、負傷者5人でした。

死者は建物火災によるもので、負傷者は建物火災、林野火災、その他の火災によるものです。

3 出火原因（速報値）

出火原因別にみると、「たき火」が16件、次いで「たばこ」が7件、「灯火」が4件でした。

4 その他

令和3年は「灯火」を原因とする火災が4件と令和2年と比べ4件増加しました。

「灯火」を原因とする火災は、仏壇の灯明等が該当し、ちょっとした不注意により発生することが多いので、火災を未然に防ぐために、「灯明後にその場を離れる際は必ず火を消す」、「灯明時の着衣着火を防ぐために防炎製品を使用する」など、窓からの風によるろうそくの転倒にも気を付け、日頃から火災予防を心掛けましょう。

また、令和3年の本消防局管内の住宅火災による死者は2人で、その内65歳以上の高齢者は1人であり、いずれも住宅用火災警報器の設置はありませんでした。

住宅用火災警報器は、就寝中の火災による逃げ遅れを防ぐため宇部・山陽小野田消防組合火災予防条例で「寝室に煙式の住宅用火災警報器を設置」することが義務付けられていますが、本消防局管内の住宅用火災警報器の設置率は58%（令和3年6月時点）と全国設置率（83.1%）、山口県設置率（78.4%）と比べ低い数値となっています。火災から命を守るために、住宅用火災警報器を設置されていない方は、早期に設置してください。

なお、台所は義務設置ではなく、設置を推奨する場所となっていますが、台所に住宅用火災警報器を設置する場合は、誤報を防ぐため、熱式のを推奨します。

宇部・山陽小野田消防組合

令和4年1月5日現在

令和3年(1月～12月)火災発生状況(火災種別ごと)

	建物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合計
件数	31	3	2			23	59
死者(人)	2						2
負傷者(人)	10		1			2	13
損害額(千円)	95,259	442				768	96,469

焼損面積

建 物		林野(a)	その他(m ²)
焼損床面積(m ²)	焼損表面積(m ²)		
2,086	183	12	14,055

火災原因別火災発生状況

火災原因	建 物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合 計	死傷者		損害額(千円)
								死者	負傷者	
たばこ	4	1				2	7		1	32,324
こんろ	2						2		1	3,695
かまど										
風呂かまど	1						1			27
炉										
焼却炉	1						1			44
ストーブ										
こたつ										
ボイラー										
煙突・煙道	1						1			3,884
排気管						1	1			
電気機器	1						1			18
電気装置	1						1			630
電灯・電話等の配線						1	1			195
内燃機関										
配線器具	1						1			41
火あそび						2	2			
マッチ・ライター										
たき火	1		2			13	16		3	2,123
溶接機・切断機	1					1	2		1	12
灯火	4						4		1	11,863
衝突の火花										
取灰										
火入れ										
放火	3						3	1	3	4,941
放火の疑い	1						1			52
その他	2	1				1	4			99
不明・調査中	7	1				2	10	1	3	36,521
合 計	31	3	2			23	59	2	13	96,469

損害額、焼損面積及び出火原因については、すべての火災原因調査が完了していないため確定値ではありません。

宇部市

令和4年1月5日現在

令和3年(1月～12月)火災発生状況(火災種別ごと)

	建物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合計
件数	23	3	1			15	42
死者(人)	1						1
負傷者(人)	6		1			1	8
損害額(千円)	65,325	442				573	66,340

焼損面積

建物		林野(a)	その他(m ²)
焼損床面積(m ²)	焼損表面積(m ²)		
1,403	57	4	6,422

火災原因別火災発生状況

火災原因	建物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合計	死傷者		損害額(千円)
								死者	負傷者	
たばこ	3	1				2	6		1	27,905
こんろ	2						2		1	3,695
かまど										
風呂かまど	1						1			27
炉										
焼却炉	1						1			44
ストーブ										
こたつ										
ボイラー										
煙突・煙道	1						1			3,884
排気管						1	1			
電気機器	1						1			18
電気装置	1						1			630
電灯・電話等の配線										
内燃機関										
配線器具	1						1			41
火あそび						2	2			
マッチ・ライター										
たき火	1		1			8	10		2	2,123
溶接機・切断機	1					1	2		1	12
灯火	4						4		1	11,863
衝突の火花										
取灰										
火入れ										
放火	2						2	1	2	4,939
放火の疑い	1						1			52
その他		1					1			25
不明・調査中	3	1				1	5			11,082
合計	23	3	1			15	42	1	8	66,340

損害額、焼損面積及び出火原因については、すべての火災原因調査が完了していないため確定値ではありません。

山陽小野田市

令和4年1月5日現在

令和3年(1月～12月)火災発生状況(火災種別ごと)

	建物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合計
件数	8		1			8	17
死者(人)	1						1
負傷者(人)	4					1	5
損害額(千円)	29,934					195	30,129

焼損面積

建 物		林野(a)	その他(m ²)
焼損床面積(m ²)	焼損表面積(m ²)		
683	126	8	7,633

火災原因別火災発生状況

火災原因	建 物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合 計	死傷者		損害額(千円)
								死者	負傷者	
たばこ	1						1			4,419
こんろ										
かまど										
風呂かまど										
炉										
焼却炉										
ストーブ										
こたつ										
ボイラー										
煙突・煙道										
排気管										
電気機器										
電気装置										
電灯・電話等の配線						1	1			195
内燃機関										
配線器具										
火あそび										
マッチ・ライター										
たき火			1			5	6		1	
溶接機・切断機										
灯火										
衝突の火花										
取灰										
火入れ										
放火	1						1		1	2
放火の疑い										
その他	2					1	3			74
不明・調査中	4					1	5	1	3	25,439
合 計	8		1			8	17	1	5	30,129

損害額、焼損面積及び出火原因については、すべての火災原因調査が完了していないため確定値ではありません。